

平成 22 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査  
決 算 審 査 調 書

平成 23 年 9 月

教育委員会教育総務課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	2
4	職員の定員、現員調べ	3
5	役付職員の調べ	3
6	主な事業に関する調べ	4
7	決算調書（総括表）	1 2
8	事業別実施状況調べ	1 3
9	予備費の充用調べ	2 0
10	繰越関係調べ	2 0
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	2 0
12	収入事務処理状況調べ	2 0
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	2 2
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	2 2
15	税外収入不納欠損額調べ	2 2
16	債務負担行為の状況調べ	2 3
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	2 3
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	2 5
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	2 5
19	財産に関する調べ	2 6
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	2 8
	(1) 土地及び建物	

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21 借受不動産明細調べ	28
22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	28
(1) 職員住宅	
(2) 職員駐車場	
23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	28
24 寄附物件の受納状況調べ	28
25 備品の処分状況調べ	28
26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	28
27 貸付金等状況調べ	28
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
○ 意見・要望等	28

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

指 摘 事 項	措 置 て ん 末
<p>教育局の組織体制及び役割について</p> <p>教育局は、市町村や学校等に対する指導・助言及び情報提供、小中学校教職員の人事管理や研修等において、教育委員会事務局（本庁）の役割を補完する機能を果たしてきました。</p> <p>しかし、地方分権改革の進展など教育行政を取り巻く状況が大きく変化し、市町村への教員人事権移譲を認める動きも見られる中で、教育局が果たすべき役割について、再考すべき時期にきています。</p> <p>教育局が縮小・廃止の方向に向かうべきか、それとも、今まで以上に市町村等に対する教育支援機能を充実し、その存在意義を高めていくべきかを見極め、その上で、教育局の組織体制や本庁・市町村との役割分担などについて再編成すべきであります。</p>	<p>県教育委員会では教育局を存続することとし、平成23年度から実施する全県的な学力向上に向けた本県独自の取組（「学びと指導」の鳥取方式）に対応するため、指導主事を各教育局に1名ずつ増員して、教科指導体制の充実を図ることとした。</p> <p>また、社会教育については、市町村や関係団体の主体的な取り組みに対し、より効果的な支援ができるよう、社会教育担当の体制を強化（主事に替えて教育局次長が主幹を兼務し、学校教育と社会教育の連携を強化）するとともに、全県的な社会教育の推進については本庁の家庭・地域教育課が一元的に取り組むなど、本庁と教育局の役割を見直し、効率的に実施する体制とした。</p>

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
教育総務課	総務担当	各課等の予算経理、連絡調整及び庶務に関する事 公文書の保管に関する事。 教育局に関する事。 その他他課等の所管に属しない事。
	給与担当	事務局等の職員の組織する職員団体に関する事。 事務局等の職員及び県立学校並びに市町村立学校の教職員の給与に関する事。
	人事担当	教育委員会の会議に関する事。 事務局等の組織、職員の定数及び任免その他の人事に関する事。 表彰に関する事。
	企画調整担当	教育施策の総合企画及び広報並びに教育行政に関する相談に関する事。 市町村教育委員会の組織及び運営に関する指導、助言及び情報提供に関する事。 教育審議会に関する事。 高等教育機関との連携の総括に関する事。 教育分野における国際交流の総括に関する事。 教育の調査及び統計に関する事。
	福利担当	事務局等の職員及び県立学校の教職員並びに市町村立学校の教職員の厚生福利に関する事。 事務局等の職員及び県立学校の教職員の衛生管理に関する事。 事務局等の職員及び県立学校の教職員並びに市町村立学校の教職員の退職手当に関する事。 事務局等の職員及び県立学校の教職員並びに市町村立学校の教職員の公務災害に関する事。 公立学校共済組合の業務に関する事。
	教育行政監察担当	公益法人（特例民法法人）に係る事務の総括に関する事。 教育行政に関する行政監察に関する事。

4 職員の定員、現員調べ

	事務職員		技術職員		現業職員		合 計		備 考
	23.4.1 現 在	22.4.1 現 在							
定 員	22	22	0	0	0	0	22	22	企画調整担当 △2 福利担当 +2
現 員	22	22	0	0	0	0	22	22	企画調整担当 △2 福利担当 +2
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨 時 職 員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	6	4	0	0	0	0	6	4	事務(教育長秘書) 事務(総務担当) 事務(給与担当) 事務(福利担当) 2 事務(教育行政監察担当)

5 役付職員の調べ

(平成23年9月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
教 育 長	横濱 純一	1年	5月	
教 育 次 長	石田 正紀	1年	5月	
次 長	福本 慎一	4年	1月	7年5月
教育総務課長	小林 敬典	1年	5月	
参 事	片山 彦志		5月	
課 長 補 佐	戸井 歩	1年	5月	
主 幹	横山 順一	1年	5月	3年5月
主 幹	吉野 一朗	2年	5月	5年5月
主 幹	田淵 博徳		5月	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要																		
<p>心とからだ いきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン推進事業</p> <p>決算額 1, 227千円 （財源内訳） 一般財源 172千円 その他 1, 055千円</p> <p>○将来ビジョン VI 育む （2）「人財・鳥取」の推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的 基礎学力調査や特別体力テストの結果、基本的な生活習慣と学力・体力との間には強い相関関係があることから、家庭・地域・学校がそれぞれの役割を果たしつつ、子どもたちの基本的な生活習慣の定着を図るため、6つの柱を中心にキャンペーンに取り組む。（平成17年7月から実施） 〈「心とからだ いきいき（食・読・遊・寝）キャンペーン」の6つの柱〉 ①しっかり朝食を食べよう ②じっくり本を読もう ③外で元気に遊ぼう ④たっぷり寝よう ⑤長時間テレビを見るのはやめよう ⑥服装を整えよう</p> <p>（イ）事業の実施状況 [「いきいきキャンペーンかるた」の増刷] キャンペーンの啓発を目的として、園児や小学生に楽しみながら生活習慣を身につけてもらうため、県内の小学校及び特別支援学校の小学部の児童からかるた標語（読み札）を募集して、平成21年度に作成した「いきいきキャンペーンかるた」を増刷し、平成21年度に配付していない公民館、放課後児童クラブ等に配布し、夏休み中に活用してもらうことでより効果的に啓発を行った。</p> <table border="1" data-bbox="496 999 1291 1171"> <tr> <td>作成時期</td> <td>平成22年7月</td> </tr> <tr> <td>作成部数</td> <td>1, 090部</td> </tr> <tr> <td>配布先（無償）</td> <td>公民館、放課後児童クラブ、 希望のあった小学校・幼稚園・保育所</td> </tr> </table> <p>[生活習慣啓発リーフレット「大切です！幼児期の生活習慣づくり」の作成] キャンペーンの趣旨である「子どもたちの望ましい生活習慣」について保護者に取り組んでもらう契機になるよう作成し、3歳児健診などで配付してもらい啓発を行った。</p> <table border="1" data-bbox="509 1384 1235 1512"> <tr> <td>作成時期</td> <td>平成22年12月</td> </tr> <tr> <td>作成部数</td> <td>27, 000部</td> </tr> <tr> <td>配付先（無償）</td> <td>市町村教育委員会</td> </tr> </table> <p>[「いきいきキャンペーンメールマガジン」の発行] 平成20年度まで開催していた「推進会議」（キャンペーンを支援している団体等で構成）による推進に代えて、鳥取県教育委員会からのメールマガジンの配信による啓発を実施。</p> <table border="1" data-bbox="496 1727 1291 1899"> <tr> <td>配信内容</td> <td>教育委員によるコラム、県内イベント情報等</td> </tr> <tr> <td>配信時期</td> <td>月1回（配信開始：平成21年7月）</td> </tr> <tr> <td>配信数</td> <td>327名（平成23年8月現在） 〈294名（平成22年6月）〉</td> </tr> </table>	作成時期	平成22年7月	作成部数	1, 090部	配布先（無償）	公民館、放課後児童クラブ、 希望のあった小学校・幼稚園・保育所	作成時期	平成22年12月	作成部数	27, 000部	配付先（無償）	市町村教育委員会	配信内容	教育委員によるコラム、県内イベント情報等	配信時期	月1回（配信開始：平成21年7月）	配信数	327名（平成23年8月現在） 〈294名（平成22年6月）〉
作成時期	平成22年7月																		
作成部数	1, 090部																		
配布先（無償）	公民館、放課後児童クラブ、 希望のあった小学校・幼稚園・保育所																		
作成時期	平成22年12月																		
作成部数	27, 000部																		
配付先（無償）	市町村教育委員会																		
配信内容	教育委員によるコラム、県内イベント情報等																		
配信時期	月1回（配信開始：平成21年7月）																		
配信数	327名（平成23年8月現在） 〈294名（平成22年6月）〉																		

事業名	概要
	<p>[その他の啓発活動]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育推進協力企業等と連携し、従業員等に対して意識啓発を実施</li> <li>・キャンペーン強調月間（6月）の設定、期間中に実施される関連事業の広報</li> <li>・キャンペーンチラシの配布（PTA会議、市町村、乳幼児健診など）</li> <li>・その他</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">     県の広告塔や県政だよりへの掲載、教育だより「とっとり夢ひろば!」、ホームページでの取組紹介、出前説明会の開催、キャンペーンのロゴ・取組が入った公用封筒作成・名刺の使用、関連事業の看板等へのロゴ掲載、学校訪問時の指導主事等による啓発など   </p> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>子育て支援総室が実施する「幼児版 心とからだいきいきキャンペーン事業」と連携して広報物（生活習慣啓発リーフレット、生活習慣カレンダー、テレビCM）などの製作段階から互いが確認しあうなど、部局を越えた連携を行うことでより活発な啓発活動に取り組んだ。</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前の保護者を対象としたリーフレットの作成や、他部局との連携により基本的な生活習慣の重要性について、就学前（幼児期）の保護者や幼稚園・保育所の教職員の理解が深まったと考える。</li> <li>・メールマガジン等の継続的な啓発により、市町村教委・学校・教育関係団体等が実施する関連した取組を後押しすることができ、保護者への理解も徐々に広がりがつつある。</li> </ul> <p>（参考）保護者へのアンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施期間： 22年12月から23年1月</li> <li>○対象： 幼稚園、保育所の保護者</li> <li>○回答数： 1,834 / 2,517人</li> <li>○キャンペーンを知っている（聞いたことがある） ……68.6%（前年71.2%）</li> </ul> <p>※H22年度は調査対象数を増やし、対象も全保護者へ拡大。 （H21年度：年長児の保護者を対象（回答数：410人））</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○望ましい生活習慣の定着は大切と考える ……97.5%（前年96.8%）</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業は、草の根的な県民運動としての広がりを目的としているが、全ての年代の保護者や県民への浸透には、日々の啓発運動と周知の積み重ねが必要である。</li> <li>・年度ごとに啓発する対象（幼児、小学生、中学生等）を定めることでより効果的な生活習慣の定着につなげたい。</li> <li>・いきいきキャンペーンメールマガジンの会員登録数が伸び悩んでいるため、他課とも連携しながら会員数増を目指したい。</li> </ul>

事業名	概要												
教育振興事業費  決算額 252千円 (財源内訳) 一般財源 252千円  ○将来ビジョン VI 育む (2)「人財・鳥取」 の推進	<p>【鳥取県教育振興基本計画推進事業】</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的            平成21年3月に策定した「鳥取県教育振興基本計画」(計画期間：平成21～25年度)の着実な推進に向けた取組みを進めるため、「教育行政の点検及び評価」を行うなど、基本計画のPDCAサイクルの確立を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況            ・基本計画の着実な推進のため、アクションプランの中間評価、課題抽出、点検評価の実施にあたっての教育関係者アンケート調査等を行った。</p> <table border="1" data-bbox="427 698 1406 999"> <thead> <tr> <th>時 期</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22年9月</td> <td>平成22年度アクションプランの中間評価の実施</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>教育関係者アンケートの実施 課題抽出</td> </tr> <tr> <td>H23年2月</td> <td>次年度予算要求</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>平成23年度アクションプランの作成</td> </tr> <tr> <td>3月～(10月)</td> <td>平成22年度教育行政の点検及び評価の作成</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点            ・平成21年3月の「鳥取県教育振興基本計画」策定後、2回目の点検評価の実施となり、平成21年度に引き続き次年度の予算要求につながるよう中間評価を行うなど、PDCAサイクルの確立に努めた。            ・教育関係者アンケートの実施に当たっては、アンケート実施の時期を10月に変更し、関係者の意見を次年度予算要求に反映できるよう改善した。また、市町村教育委員会やPTA団体の他に、新たに幼稚園・保育所関係者を対象に加え、幅広く意見を聞くよう努めた。</p> <p>ウ 成 果            ・基本計画の着実な推進にあたっては、中間評価の実施や教育関係者アンケートを幅広く行うなど、PDCAサイクルの確立に向けた取組みが実施できた。</p> <p>エ 課 題            鳥取県教育振興基本計画の着実な推進に向けて、引き続き、次のような取組が必要である。            ・毎年度の中間評価と課題の把握、次年度のアクションプラン等への反映            ・教育行政の点検・評価との連動、関係者評価等の検討            ・課題解決に向けた取組に当たり、必要となる教育関係情報の県民への一層の公表と共有            ・県の将来ビジョンや知事マニフェスト等を十分踏まえた教育振興基本計画の推進</p>	時 期	内 容	H22年9月	平成22年度アクションプランの中間評価の実施	10月	教育関係者アンケートの実施 課題抽出	H23年2月	次年度予算要求	3月	平成23年度アクションプランの作成	3月～(10月)	平成22年度教育行政の点検及び評価の作成
時 期	内 容												
H22年9月	平成22年度アクションプランの中間評価の実施												
10月	教育関係者アンケートの実施 課題抽出												
H23年2月	次年度予算要求												
3月	平成23年度アクションプランの作成												
3月～(10月)	平成22年度教育行政の点検及び評価の作成												

事業名	概要																														
知りたい！聞きたい！開かれた教育づくり事業 決算額 7,267千円 (財源内訳) 一般財源 7,267千円  ○将来ビジョン VI 育む (2)「人財・鳥取」の推進	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的            広報物の発行等を通じた広報活動、学校や関係機関との意見交換等の広聴活動及び報道機関への情報提供による報道活動等を通じて、本県教育に対する県民の理解を深め、開かれた教育づくりを推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>[広報活動]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報紙「教育だより とっとり夢ひろば！」の発行</li> </ul> <table border="1" data-bbox="469 658 1445 741"> <tr> <td>発行部数</td> <td>103,700部×年5回(5月、7月、9月、12月、2月)</td> </tr> <tr> <td>配布先</td> <td>幼稚園、保育所、小・中・高・特別支援学校の児童生徒の全保護者</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リーフレット「ととりの教育」の発行</li> </ul> <table border="1" data-bbox="469 786 1166 869"> <tr> <td>発行部数</td> <td>500部</td> </tr> <tr> <td>用途</td> <td>国際交流用(市町村等へは電子媒体で配布)</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員会ホームページの作成・管理</li> <li>・ 教育施策の概要「ととりの教育」の出前説明</li> </ul> <table border="1" data-bbox="469 958 1458 1084"> <tr> <td>期日</td> <td>H22.6.12</td> <td>H22.6.19</td> <td>H22.6.26</td> <td>H23.1.21</td> </tr> <tr> <td>説明先</td> <td>県PTA指導者 研修会(東部地区)</td> <td>県PTA指導者 研修会(西部地区)</td> <td>県PTA指導者 研修会(中部地区)</td> <td>県PTA協議 会</td> </tr> </table> <p>[広聴活動]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員等によるスクールミーティングの開催(3回)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="469 1211 1458 1939"> <thead> <tr> <th>訪問先・開催日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>むきばんだ史跡公園 平成22年7月6日(火)</td> <td>○施設見学</td> </tr> <tr> <td>県立米子養護学校 平成22年7月6日(火)</td> <td>○授業参観(各学部)、○給食試食、 ○知的障がい教育校における現状と課題や、卒業後の就労について、保護者・教職員と意見交換</td> </tr> <tr> <td>倉吉市立上灘小学校 平成22年9月3日(金)</td> <td>○エキスパート教員(認定分野:学級経営)の授業(4年生:国語)を参観し、その後エキスパート教員等と子どもの様子や取組などについて意見交換</td> </tr> <tr> <td>倉吉市立久米中学校 平成22年9月3日(金)</td> <td>○エキスパート教員(認定分野:社会)の授業(3年生:社会)を参観し、その後エキスパート教員等と子どもの様子や取組などについて意見交換 ○給食試食</td> </tr> <tr> <td>倉吉総合産業高等学校 平成22年9月3日(金)</td> <td>○施設見学、○授業参観(各学年)、 ○生徒と「将来の夢」について意見交換 ○教育をより充実させるための方策について、保護者・教職員と意見交換</td> </tr> </tbody> </table>	発行部数	103,700部×年5回(5月、7月、9月、12月、2月)	配布先	幼稚園、保育所、小・中・高・特別支援学校の児童生徒の全保護者	発行部数	500部	用途	国際交流用(市町村等へは電子媒体で配布)	期日	H22.6.12	H22.6.19	H22.6.26	H23.1.21	説明先	県PTA指導者 研修会(東部地区)	県PTA指導者 研修会(西部地区)	県PTA指導者 研修会(中部地区)	県PTA協議 会	訪問先・開催日	内容	むきばんだ史跡公園 平成22年7月6日(火)	○施設見学	県立米子養護学校 平成22年7月6日(火)	○授業参観(各学部)、○給食試食、 ○知的障がい教育校における現状と課題や、卒業後の就労について、保護者・教職員と意見交換	倉吉市立上灘小学校 平成22年9月3日(金)	○エキスパート教員(認定分野:学級経営)の授業(4年生:国語)を参観し、その後エキスパート教員等と子どもの様子や取組などについて意見交換	倉吉市立久米中学校 平成22年9月3日(金)	○エキスパート教員(認定分野:社会)の授業(3年生:社会)を参観し、その後エキスパート教員等と子どもの様子や取組などについて意見交換 ○給食試食	倉吉総合産業高等学校 平成22年9月3日(金)	○施設見学、○授業参観(各学年)、 ○生徒と「将来の夢」について意見交換 ○教育をより充実させるための方策について、保護者・教職員と意見交換
発行部数	103,700部×年5回(5月、7月、9月、12月、2月)																														
配布先	幼稚園、保育所、小・中・高・特別支援学校の児童生徒の全保護者																														
発行部数	500部																														
用途	国際交流用(市町村等へは電子媒体で配布)																														
期日	H22.6.12	H22.6.19	H22.6.26	H23.1.21																											
説明先	県PTA指導者 研修会(東部地区)	県PTA指導者 研修会(西部地区)	県PTA指導者 研修会(中部地区)	県PTA協議 会																											
訪問先・開催日	内容																														
むきばんだ史跡公園 平成22年7月6日(火)	○施設見学																														
県立米子養護学校 平成22年7月6日(火)	○授業参観(各学部)、○給食試食、 ○知的障がい教育校における現状と課題や、卒業後の就労について、保護者・教職員と意見交換																														
倉吉市立上灘小学校 平成22年9月3日(金)	○エキスパート教員(認定分野:学級経営)の授業(4年生:国語)を参観し、その後エキスパート教員等と子どもの様子や取組などについて意見交換																														
倉吉市立久米中学校 平成22年9月3日(金)	○エキスパート教員(認定分野:社会)の授業(3年生:社会)を参観し、その後エキスパート教員等と子どもの様子や取組などについて意見交換 ○給食試食																														
倉吉総合産業高等学校 平成22年9月3日(金)	○施設見学、○授業参観(各学年)、 ○生徒と「将来の夢」について意見交換 ○教育をより充実させるための方策について、保護者・教職員と意見交換																														

事業名	概要								
	<table border="1" data-bbox="467 315 1460 528"> <tr> <td data-bbox="467 315 762 398">やず教育支援センター 平成23年1月13日（木）</td> <td data-bbox="762 315 1460 398">○みどりヶ丘教室の子どもの様子等を視察するとともに、教室の指導員と懇談</td> </tr> <tr> <td data-bbox="467 398 762 528">八頭町立中央中学校 平成23年1月13日（木）</td> <td data-bbox="762 398 1460 528">○施設見学、授業参観（各学年）、給食試食、 ○活力のある生徒育成について、保護者・教職員と意見交換</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係機関等との意見交換 <table border="1" data-bbox="467 571 1292 658"> <thead> <tr> <th data-bbox="467 571 874 613">意見交換先</th> <th data-bbox="874 571 1292 613">回数及び時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="467 613 874 658">大学との協議会、意見交換会</td> <td data-bbox="874 613 1292 658">3回（4月、5月、8月）</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>・ 県民の声等の窓口（随時）</li> </ul> <p>[報道活動]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報道機関への資料提供、記者発表の調整など（随時）</li> </ul> <p>イ 平成22年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県民の立場に立った情報提供ができるよう、定期的に情報の更新やページの改修に努めた。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報紙「教育だより とっとり夢ひろば」において、広報課と連携し「子ども県政コーナー」を設け、子どもたちに向けて県政の紹介を行うとともに、本県の教育活動を幅広く掲載し、本県教育の理解促進を図ることができた。</li> </ul> <p>(参考) 保護者へのアンケート結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施期間： 22年12月から23年1月</li> <li>○対象： 幼稚園、保育所の保護者</li> <li>○回答数： 1,834 / 2,517人</li> <li>○「夢ひろば」を知っているか（毎回読んでいる。時々読む。） ……85.7%（前年70.2%）</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広聴活動においては、変化の激しい社会に対応していくことが教育行政に求められている中、教育委員等が学校や関係機関と直接意見交換を行い、現場が抱えている課題やニーズを把握することができた。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰にでもわかりやすく、必要なときに必要なことが入手可能な広報を常に心がける必要があり、特にホームページの構成を整理するなどの工夫が必要である。</li> <li>・ 広聴活動を通して把握した現場の声を、適切に教育行政に反映させることが必要である。</li> </ul>	やず教育支援センター 平成23年1月13日（木）	○みどりヶ丘教室の子どもの様子等を視察するとともに、教室の指導員と懇談	八頭町立中央中学校 平成23年1月13日（木）	○施設見学、授業参観（各学年）、給食試食、 ○活力のある生徒育成について、保護者・教職員と意見交換	意見交換先	回数及び時期	大学との協議会、意見交換会	3回（4月、5月、8月）
やず教育支援センター 平成23年1月13日（木）	○みどりヶ丘教室の子どもの様子等を視察するとともに、教室の指導員と懇談								
八頭町立中央中学校 平成23年1月13日（木）	○施設見学、授業参観（各学年）、給食試食、 ○活力のある生徒育成について、保護者・教職員と意見交換								
意見交換先	回数及び時期								
大学との協議会、意見交換会	3回（4月、5月、8月）								

事業名	概要												
鳥取県子ども未来基金費 決算額 7,003千円 (財源内訳) その他 7,003千円  ○将来ビジョン VI 育む (2)「人財・鳥取」の推進	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>ふるさと納税制度により県に寄附された寄附金を「鳥取県子ども未来基金」に積み立て、未来を担う子どもの健やかな成長に資する施策を実施するための事業に充当する。</p> <p>【ふるさと納税制度】</p> <p>納税者が故郷や応援したい自治体などに寄附をした場合、2千円を超える部分について、一定の限度額（住民税所得割の1割程度）まで所得税と住民税を合わせて全額控除される仕組み。            (地方税法等の一部改正により平成20年度から制度化)</p> <p>【鳥取県子ども未来基金の充当先】</p> <p>・子どもの読書環境の充実に係る経費 ・ジュニアスポーツの振興に係る経費</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>・平成22年度寄附金総額：298件、7,309,000円</p> <table border="1" data-bbox="480 954 1445 1126"> <thead> <tr> <th colspan="2">基金への積立額</th> <th>充当事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>寄附金</td> <td>7,001,000円</td> <td>図書館運営費（図書館）</td> </tr> <tr> <td>運用利息</td> <td>2,398円</td> <td>運動部活動推進事業・運動部活動備品整備事業・競</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,003,398円</td> <td>技力向上対策事業費（スポーツ健康教育課）</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成23年3月以降の寄附金（308,000円）は、運用の都合上基金には積み立てず、各事業費に直接充当した。</p> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種印刷物（ポスター、チラシなど）の作成・配布や広報誌等への掲載など、寄附促進のためのPRに係る事業は財源確保推進課に一元化し、効率化を図った。</li> <li>・財源確保推進課とともに全県立高等学校を訪問し、同窓会の会場や会報を通して制度を紹介していただくとともに、寄付の協力について依頼した。</li> <li>・前年度寄付者に対して、子どもたちのコメントが入った実績報告書を送付し、引き続きの寄附を呼びかけた。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立図書館内に「ふるさと納税文庫」を設置し、平成22年度に新たに2,883冊購入した児童図書の購入経費に充当した。</li> <li>・専門的な技術指導が困難な運動部（中学校 15競技 64部、高等学校 28競技 71部）に対し、地域の専門的指導者を派遣するための経費に充当した。</li> <li>・運動部活動備品の整備にかかる経費に充当し、水球プール用エアドームを新たに整備した。</li> <li>・活発な活動をしているジュニアクラブチーム（20クラブ）に対して、その活動費の一部を支援した。</li> </ul>	基金への積立額		充当事業	寄附金	7,001,000円	図書館運営費（図書館）	運用利息	2,398円	運動部活動推進事業・運動部活動備品整備事業・競	計	7,003,398円	技力向上対策事業費（スポーツ健康教育課）
基金への積立額		充当事業											
寄附金	7,001,000円	図書館運営費（図書館）											
運用利息	2,398円	運動部活動推進事業・運動部活動備品整備事業・競											
計	7,003,398円	技力向上対策事業費（スポーツ健康教育課）											

事業名	概要										
	<p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>寄附金を財源に充当している事業は、もともと単県措置されていた事業の財源を振り替えたものであり、事業実施者（ジュニアクラブ指導者・運動部活動外部指導者）等に、ふるさと納税が充当されているという認識があまりないように見受けられる。事業実施者等に対して、より一層周知していくことが必要である。</li> </ul>										
<p>教育行政監察業務</p> <p>決算額 136千円 (財源内訳)</p> <p>その他 136千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 教育業務に関し、ヘルプラインによる連絡や自ら選定した事項について独立した立場で調査を行い業務改善を図るとともに、関係機関、関係市町村等との連絡調整を行う。</p> <p>教育委員会所管公益法人（特例民法法人）について、総括を行うとともに、教育総務課所管法人についての監督を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各種テーマを設定し、教育行政監察を行った。</li> <li>教育業務改善ヘルプラインの運用を行った。</li> </ul> <p>【教育業務改善ヘルプラインへの連絡内容と件数】</p> <table border="1" data-bbox="507 1081 957 1294"> <tr> <td>違法・不当な疑いの指摘</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>業務改善等の提案</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>職場環境等の相談</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>その他（制度の問合せ等）</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5件</td> </tr> </table> <p>知事部局：11件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県立学校等で出前研修（21機関）を実施するなど、教育委員会におけるコンプライアンスの向上に取り組んだ。</li> <li>法人検査について、3年に1回以上行えるよう計画的に実施した。（37法人中、12件）</li> <li>「パワーハラスメント防止指針」の作成に取り組んだ。</li> <li>公益法人制度改革に関し、法人からの相談への対応・指導等を行った。</li> </ul> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>法人制度改革に対応するため、事務処理の遅れが懸念される法人、検討状況の見えない法人を中心に訪問相談を実施した（24法人）。</li> <li>「パワーハラスメント防止指針」の作成に向け、関係機関等と協議を行った。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事務局、県立学校等全所属の県費外会計に係る調査等、各種教育行政監察の結果を取りまとめ、公表するとともに、それらについて提言等を行い、業務改善を図ることができた。</li> <li>ヘルプラインに連絡のあった5件のうち、制度の問合せや連絡者から保留希望のあったもの等を除く3件について調査を行い、対策を講じるなどした。</li> </ul>	違法・不当な疑いの指摘	1件	業務改善等の提案	1件	職場環境等の相談	2件	その他（制度の問合せ等）	1件	計	5件
違法・不当な疑いの指摘	1件										
業務改善等の提案	1件										
職場環境等の相談	2件										
その他（制度の問合せ等）	1件										
計	5件										

事業名	概要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成19年12月に策定した「鳥取県教職員コンプライアンス行動指針」の周知徹底等を図るため、県立学校等を対象とした出前研修を行い、教職員のコンプライアンス意識の向上を図ることができた。</li> <li>・法人制度改革への対応を促すため、法人への訪問相談等を行い、積極的な情報提供に取り組んだ。また、新制度への移行を円滑に行うため、検査等により、法人運営内容の確認を強化・徹底した。</li> <li>・関係機関等との協議により、「パワーハラスメント防止指針」の素案を作成し、平成23年6月1日から施行することができた。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルプライン制度をより使いやすいものとするための検討を行う必要がある。</li> <li>・コンプライアンスに係る出前研修等を通じて服務規律の徹底を図っているが、不祥事は根絶できておらず、さらなる取組が必要である。</li> <li>・各法人の制度改革への対応をスムーズに行うための周知・指導方法を徹底するとともに、短期間に集中すると予想される移行申請に対応する必要がある。</li> <li>・研修等を実施して、「パワーハラスメント防止指針」の普及啓発を図っていく必要がある。</li> </ul>

7 決算調書  
 (総括表)  
 (一般会計)

(単位：円)

区分	科目	予 算 現 額				支出済額 B	支 出 済 額 の 内 訳		翌年度 繰越額 C	差引増減 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰 越 額	予 備 費 支 出 及 び 流 用 増 減		計 A	本 庁			
歳 出	教育委員会費	13,888,000				13,888,000	11,357,700	11,357,700		2,530,300	
	事務局費	1,097,267,000	4,177,000			1,101,444,000	1,038,406,498	1,017,911,596	20,494,902	63,037,502	
	教職員人事費	10,021,000				10,021,000	7,133,208	7,118,883	14,325	2,887,792	
	小学校費	23,532,817,000	△298,762,000			23,234,055,000	23,043,555,261	22,728,954,306	314,600,955	190,499,739	
	中学校費	12,385,828,000	129,400,000			12,515,228,000	12,256,044,302	12,163,836,661	92,207,641	259,183,698	
	高等学校総務費	12,337,569,000	△202,325,000			12,135,244,000	11,899,172,204	11,436,153,966	436,018,238	236,071,796	
	特別支援学校費	5,228,912,000	△195,030,000			5,033,882,000	4,879,773,745	4,731,482,910	148,290,835	154,108,255	
	社会教育総務費	1,009,710,000	13,642,000			1,023,352,000	1,007,409,031	998,462,031	8,947,000	15,942,969	
	保健体育総務費	112,943,000	△22,641,000			90,302,000	80,155,894	80,155,894		10,146,106	
	合 計	55,728,955,000	△571,539,000			55,157,416,000	54,223,007,843	53,175,433,947	1,047,573,896	934,408,157	
同 上 財 源 内 訳	手数料						650			△650	
	国庫負担金	9,579,757,000	△186,083,000			9,393,674,000	9,189,586,803			204,087,197	
	国庫補助金	229,710,000	△1,323,000			228,387,000	143,512,162			84,874,838	
	委託金	150,000				150,000	52,347			97,653	
	財産運用収入						2,398			△2,398	
	寄附金	10,000,000				10,000,000	7,309,000			2,691,000	
	基金繰入金	11,759,000				11,759,000	8,058,438			3,700,562	
	雑入	460,550,000	△413,000			460,137,000	493,055,293			△32,918,293	
	小 計	10,291,926,000	△187,819,000			10,104,107,000	9,841,577,091			262,529,909	
	一般県費充当	45,437,029,000	△383,720,000			45,053,309,000	44,381,430,752	53,175,433,947	1,047,573,896	671,878,248	
	合 計	55,728,955,000	△571,539,000			55,157,416,000	54,223,007,843	53,175,433,947	1,047,573,896	934,408,157	

8 事業別実施状況調べ

事業名	予算額	支出済額	翌年度 繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																											
(教育委員会費) 教育委員会費	13,888,000	11,357,700		2,530,300	<p>教育委員会の活動に要した経費である。</p> <p>(委員報酬)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>人数</th> <th>報酬月額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委員長</td> <td>1人</td> <td>191,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>4人</td> <td>156,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(委員会開催状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>回数</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定例会</td> <td>12回</td> <td>・ 規程等の制定、一部改正 ・ 教職員人事 ・ 審議会委員の任免 外</td> </tr> <tr> <td>協議会</td> <td>11回</td> <td>・ 教育委員会の自己評価について ・ 平成24年度県立高等学校の学科改編等について ・ 平成23年度アクションプランについて 外</td> </tr> <tr> <td>研修会 (現地視察)</td> <td>3回 (7か所)</td> <td>・ 県内学校視察 ・ 教育施設の状況視察 ・ 現場職員・保護者・生徒との意見交換 外</td> </tr> <tr> <td>(研修)</td> <td>5回</td> <td>・ 主要懸案事項 外</td> </tr> </tbody> </table> <p>(会議の公開状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議は原則公開</li> <li>・ 会議開催案内をホームページに掲載</li> <li>・ 議事録をホームページで公表</li> </ul>	区分	人数	報酬月額	備考	委員長	1人	191,000円		委員	4人	156,000円		区分	回数	摘要	定例会	12回	・ 規程等の制定、一部改正 ・ 教職員人事 ・ 審議会委員の任免 外	協議会	11回	・ 教育委員会の自己評価について ・ 平成24年度県立高等学校の学科改編等について ・ 平成23年度アクションプランについて 外	研修会 (現地視察)	3回 (7か所)	・ 県内学校視察 ・ 教育施設の状況視察 ・ 現場職員・保護者・生徒との意見交換 外	(研修)	5回	・ 主要懸案事項 外
区分	人数	報酬月額	備考																													
委員長	1人	191,000円																														
委員	4人	156,000円																														
区分	回数	摘要																														
定例会	12回	・ 規程等の制定、一部改正 ・ 教職員人事 ・ 審議会委員の任免 外																														
協議会	11回	・ 教育委員会の自己評価について ・ 平成24年度県立高等学校の学科改編等について ・ 平成23年度アクションプランについて 外																														
研修会 (現地視察)	3回 (7か所)	・ 県内学校視察 ・ 教育施設の状況視察 ・ 現場職員・保護者・生徒との意見交換 外																														
(研修)	5回	・ 主要懸案事項 外																														
目 計	13,888,000	11,357,700		2,530,300																												

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(事務局費)					
① 心とからだいきいき(食・読・遊・寝)キャンペーン推進事業	2,274,000	1,227,450		1,046,550	
① 鳥取県子ども未来基金費	10,000,000	7,003,398		2,996,602	
教育委員会運営費	37,848,000	23,729,028		14,118,972	
教育長の行政活動、法令の審査、教育表彰及び教育行政監察に要した経費である。					
表彰名	表彰日	被表彰者数	内 容		
勤続功労者 顕彰	H23. 3. 31 他	123人	教職員退職者		
教育表彰	H22. 11. 16	個人29人 団体10団体	一般個人 9人 教職員個人 10人 児童・生徒 10人 教育功労団体 10団体		
全国大会等で活躍した 児童生徒の 教育長表彰	H23. 3. 23 他	個人45人 団体18団体	県内の児童・生徒で教育・文化・スポーツの全国大会等において優秀な成績を収めた者		
教育企画費	614,000	571,967		42,033	
市町村教育委員会への指導助言及び教育関係諸調査に要した経費である。					
① 教育行政監察業務	1,177,000	135,610		1,041,390	
① 知りたい！聞きたい！開かれた教育づくり事業	9,010,000	7,266,792		1,743,208	

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
教育国際交流費	1,854,000	902,034		951,966	
① 教育振興事業費	関係諸国との教育分野での交流推進に要する経費である。 (H22 実務者協議団派遣)				
	4,716,000	252,422		4,463,578	
教育局運営費	17,267,000	15,945,117		1,321,883	
教育局企画事業	東部、中部及び西部教育局の運営に要した経費である。				
	2,140,000	1,682,035		457,965	
職員派遣等事業費	教育課題に迅速に対応するため、各教育局がそれぞれの地域の実情に応じた施策を自ら企画・実施した経費である。				
	事業名		実施機関		
	地域づくりの拠点としての公民館振興事業		東・中・西部各教育局共通		
	PTA指導者支援事業				
	中部の教育充実推進事業		中部教育局		
学校組織活性化事業		西部教育局			
110,000	0		110,000		
派遣先等との連絡調整にかかる経費である。					

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																											
職員人件費	1,014,434,000	979,690,645		34,743,355																												
	<p>教育委員会事務局職員（社会教育及び保健体育関係職員を除く。）の給与費である。</p> <p>○所属職員数（平成22年4月1日）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名等</th> <th>職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教育長</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>次長</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>教育総務課</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>福利室</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>教育環境課</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>小中学校課</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>特別支援教育課</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>教育センター</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>高等学校課</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>東部教育局</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>中部教育局</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>西部教育局</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>112人</td> </tr> </tbody> </table>					所属名等	職員数	教育長	1人	次長	2人	教育総務課	20人	福利室	4人	教育環境課	14人	小中学校課	12人	特別支援教育課	8人	教育センター	23人	高等学校課	14人	東部教育局	5人	中部教育局	4人	西部教育局	5人	合計
所属名等	職員数																															
教育長	1人																															
次長	2人																															
教育総務課	20人																															
福利室	4人																															
教育環境課	14人																															
小中学校課	12人																															
特別支援教育課	8人																															
教育センター	23人																															
高等学校課	14人																															
東部教育局	5人																															
中部教育局	4人																															
西部教育局	5人																															
合計	112人																															
目計	1,101,444,000	1,038,406,498		63,037,502																												

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																								
(教職員人事費) 教職員人事管理費	10,021,000	7,133,208		2,887,792																									
教育委員会事務局職員の給与・人事管理及び研修に要した経費である。																													
目 計	10,021,000	7,133,208		2,887,792																									
(小学校費) 教職員費	23,234,055,000	23,043,555,261		190,499,739																									
小学校の学校運営並びに教育の充実に必要な教職員の給与費等である。 (単位：人)																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="4">教 職 員 数</th> </tr> <tr> <th>校長・教員</th> <th>事務職員</th> <th>学校栄養職員</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2,460</td> <td>153</td> <td>32</td> <td>2,645</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>2,475</td> <td>151</td> <td>33</td> <td>2,659</td> </tr> <tr> <td>比 較</td> <td>△ 15</td> <td>2</td> <td>△ 1</td> <td>△ 14</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	教 職 員 数				校長・教員	事務職員	学校栄養職員	計	平成22年度	2,460	153	32	2,645	平成21年度	2,475	151	33	2,659	比 較	△ 15	2	△ 1	△ 14
区 分	教 職 員 数																												
	校長・教員	事務職員	学校栄養職員	計																									
平成22年度	2,460	153	32	2,645																									
平成21年度	2,475	151	33	2,659																									
比 較	△ 15	2	△ 1	△ 14																									
目 計	23,234,055,000	23,043,555,261		190,499,739																									
(中学校費) 教職員費	12,515,228,000	12,256,044,302		259,183,698																									
中学校の学校運営並びに教育の充実に必要な教職員の給与費等である。 (単位：人)																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="4">教 職 員 数</th> </tr> <tr> <th>校長・教員</th> <th>事務職員</th> <th>学校栄養職員</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>1,369</td> <td>76</td> <td>15</td> <td>1,460</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>1,399</td> <td>78</td> <td>16</td> <td>1,493</td> </tr> <tr> <td>比 較</td> <td>△ 30</td> <td>△ 2</td> <td>△ 1</td> <td>△ 33</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	教 職 員 数				校長・教員	事務職員	学校栄養職員	計	平成22年度	1,369	76	15	1,460	平成21年度	1,399	78	16	1,493	比 較	△ 30	△ 2	△ 1	△ 33
区 分	教 職 員 数																												
	校長・教員	事務職員	学校栄養職員	計																									
平成22年度	1,369	76	15	1,460																									
平成21年度	1,399	78	16	1,493																									
比 較	△ 30	△ 2	△ 1	△ 33																									
目 計	12,515,228,000	12,256,044,302		259,183,698																									

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																	
(高等学校総務費) 教職員費	12,135,244,000	11,899,172,204		236,071,796	<p>高等学校の学校運営並びに教育の充実に必要な教職員の給与費等である。 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="5">教職員数</th> </tr> <tr> <th>校長・教員</th> <th>実習助手</th> <th>事務職員等</th> <th>学校技能主事</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>1,168</td> <td>101</td> <td>133</td> <td>32</td> <td>1,434</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>1,194</td> <td>103</td> <td>133</td> <td>34</td> <td>1,464</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>△ 26</td> <td>△ 2</td> <td>0</td> <td>△ 2</td> <td>△ 30</td> </tr> </tbody> </table>	区分	教職員数					校長・教員	実習助手	事務職員等	学校技能主事	計	平成22年度	1,168	101	133	32	1,434	平成21年度	1,194	103	133	34	1,464	比較	△ 26	△ 2	0	△ 2	△ 30				
区分	教職員数																																					
	校長・教員	実習助手	事務職員等	学校技能主事	計																																	
平成22年度	1,168	101	133	32	1,434																																	
平成21年度	1,194	103	133	34	1,464																																	
比較	△ 26	△ 2	0	△ 2	△ 30																																	
目 計	12,135,244,000	11,899,172,204		236,071,796																																		
(特別支援学校費) 教職員費	5,033,882,000	4,879,773,745		154,108,255	<p>特別支援学校の学校運営並びに教育の充実に必要な教職員の給与費等である。 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="5">教職員数</th> </tr> <tr> <th>校長・教員</th> <th>実習助手</th> <th>事務職員</th> <th>寄宿舍</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>590</td> <td>16</td> <td>26</td> <td>14</td> <td>16</td> <td>662</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>604</td> <td>18</td> <td>26</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>680</td> </tr> <tr> <td>比較</td> <td>△ 14</td> <td>△ 2</td> <td>0</td> <td>△ 2</td> <td>0</td> <td>△ 18</td> </tr> </tbody> </table>	区分	教職員数					校長・教員	実習助手	事務職員	寄宿舍	その他	計	平成22年度	590	16	26	14	16	662	平成21年度	604	18	26	16	16	680	比較	△ 14	△ 2	0	△ 2	0	△ 18
区分	教職員数																																					
	校長・教員	実習助手	事務職員	寄宿舍	その他	計																																
平成22年度	590	16	26	14	16	662																																
平成21年度	604	18	26	16	16	680																																
比較	△ 14	△ 2	0	△ 2	0	△ 18																																
目 計	5,033,882,000	4,879,773,745		154,108,255																																		

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																												
(社会教育総務費) 職員人件費	1,023,352,000	1,007,409,031		15,942,969																													
<p>教育委員会事務局職員のうち社会教育関係職員の給与費である。</p> <p>○所属職員数（平成22年4月1日）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名等</th> <th>職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家庭・地域教育課</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>図書館</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>人権教育課</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>文化財課</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>博物館</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>東部教育局</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>中部教育局</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>西部教育局</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>妻木晩田遺跡事務所</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>船上山少年自然の家</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>大山青年の家</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>埋蔵文化財センター</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>136人</td> </tr> </tbody> </table>						所属名等	職員数	家庭・地域教育課	12人	図書館	25人	人権教育課	9人	文化財課	13人	博物館	29人	東部教育局	2人	中部教育局	2人	西部教育局	2人	妻木晩田遺跡事務所	9人	船上山少年自然の家	4人	大山青年の家	4人	埋蔵文化財センター	25人	合計	136人
所属名等	職員数																																
家庭・地域教育課	12人																																
図書館	25人																																
人権教育課	9人																																
文化財課	13人																																
博物館	29人																																
東部教育局	2人																																
中部教育局	2人																																
西部教育局	2人																																
妻木晩田遺跡事務所	9人																																
船上山少年自然の家	4人																																
大山青年の家	4人																																
埋蔵文化財センター	25人																																
合計	136人																																
目 計	1,023,352,000	1,007,409,031		15,942,969																													
(保健体育総務費) 職員人件費	90,302,000	80,155,894		10,146,106																													
<p>教育委員会事務局職員のうち保健体育関係職員の給与費である。</p> <p>○所属職員数（平成22年4月1日）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所属名等</th> <th>職員数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スポーツ健康教育課</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15人</td> </tr> </tbody> </table>						所属名等	職員数	スポーツ健康教育課	15人	合計	15人																						
所属名等	職員数																																
スポーツ健康教育課	15人																																
合計	15人																																
目 計	90,302,000	80,155,894		10,146,106																													

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費逐次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ 該当なし

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ 該当なし

12 収入事務処理状況額調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料 (単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不能欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
教育手数料	教育手数料	証明書発行手数料	1	650	650				
	計(節)		1	650	650				
本庁執行分(目)			1	650	650				
出納機関執行分(目)									
目計			1	650	650				
合計			1	650	650				

(4) 財産収入 (単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不能欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
利子及び配当金	利子及び配当金		2	2,398	2,398				鳥取県こども未来基金利子収入
	計(節)		2	2,398	2,398				
本庁執行分(目)			2	2,398	2,398				
出納機関執行分(目)									
目計			2	2,398	2,398				
合計			2	2,398	2,398				

(5) 寄附金 (単位：円)

事業名	予算額	収入済額	寄付者	寄附の目的	備考
鳥取県こども未来基金 寄附金	10,000,000	7,309,000	個人 298件	ふるさと納税制度を活用した鳥取県こども未来基金への寄附	
合計	10,000,000	7,309,000			

## (6) 諸収入

(単位：円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
目	節							
雑入	雑入	青年海外協力隊に係る給与費	6	4,603,000	4,603,000			
		地域派遣指導主事に係る給与費	16	34,358,251	34,358,251			
		雇用保険本人負担分(講師)	94	14,272,936	14,272,936			
		I Cカード職員証再発行	2	2,520	2,520			
		過年度給与返納	105	7,099,202	7,099,202			
		過年度共済費	22	141,113	141,113			
		過年度旅費	3	2,280	2,280			
		公務災害補償基金負担金還付	1	1,848,945	1,848,945			
		過年度労働保険料の還付	1	405	405			
		預金利息	2	34	34			
		少人数学級実施に係る協力金	29	428,590,000	428,590,000			
		教育記者室電話料金	3	47,643	47,643			
本庁執行分計(目)		284	490,957,218	490,957,218				
出納機関執行分計(目)			2,098,635	2,098,075		560		中部教育局
目計			493,055,853	493,055,293		560		
合計			493,055,853	493,055,293		560		

(7) 現金の取扱状況 該当なし

1.3 税外収入未済額調べ 該当なし

1.4 未収金回収促進のための取り組み状況 該当なし

1.5 税外収入不能欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ 該当なし

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備考
教育委員会費	1,057,000	単県	全国都道府県 教育委員会連 合会分担金	全国都道府県 教育委員会連 合会	定額	H22.4.19	1,057,000	全国都道府県教育委員会連合会規約	
支出額が10万円 未満のもの							4,375		防災チームへ配当替
本庁執行分計							1,061,375		
出納機関執行分計							0		
目 計							1,061,375		
合 計							1,061,375		

(2) 補助金 該当なし

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

(3) 交付金 該当なし

## (4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国庫 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)			履行検査 年月日					
事務局費												
予定価格が20万 円未満のもの											15,015	
本庁執行分計											15,015	
出納機関執行分計												
目 計											15,015	
教職員人事費	単県	諸手当認定簿デ ータベース構築 業務	(株)鳥取県情 報センター	939,000	(22.10.6) 938,910	22.10.6 ~ 23.2.28	22.9.30 (免除)	23.2.28	精算	23.3.10	938,910	
							随	23.3.3				
	単県	人事管理システ ム・臨任給与シ ステムの運用管 理	(株)鳥取県情 報センター	2,263,695	(22.4.1) 2,263,695	22.4.1 ~ 23.3.31	22.3.24 (免除)	23.3.31	精算	23.4.14	2,263,695	③本システムが受託者によ り開発等されており、また、 業務内容が個人的なデータ に基づくものであるため。
							随	23.3.31				
	単県	イントラWEB (事務局のみ)の 運用業務	(株)鳥取県情 報センター	2,357,355	(22.4.1) 2,357,355	22.4.1 ~ 23.3.31	22.3.24 (免除)	23.3.31	精算	23.4.14	2,357,355	同 上
							随	23.3.31				
	単県	電子情報処理組 織を利用して行 う事務処理	(株)鳥取県情 報センター	427,035	(22.4.28) 427,035	22.4.28 ~ 23.3.31	22.4.6 (免除)	23.3.31	精算	23.5.9	427,035	
							随	23.4.15				
予定価格が20万 円未満のもの											46,935	
本庁執行分計											6,033,930	
出納機関執行分計												
目 計											6,033,930	

(単位：円)

予算科目 (目)	国庫 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託期間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 ( 最 終 )			契約形態	履 行 検 査 年 月 日				
高等学校総務費												
予定価格が20万 円未満のもの												
本庁執行分計												
出納機関執行分計											909,200	県立学校(高校課経由)
目 計											909,200	
特別支援学校費												
予定価格が20万 円未満のもの												
本庁執行分計												
出納機関執行分計											1,707,980	県立学校(特支課経由)
目 計											1,707,980	
合 計											8,667,110	

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地 該当なし

イ 建物

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価格(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価格(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )		価格(円)
行政	東部教育局	鳥取市扇町21番地	251.03	不明	増加						251.03	不明	
合計			251.03								251.03		

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成23年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量・金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量・金額)	法人名	備 考
		増	減			
出資金	円 100,000	円	円	円 100,000	財団法人鳥取県 教育文化財団	
合 計	100,000			100,000		

(2) 金券類の受払状況

ア 金権の受払状況

(平成23年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	円 790	円 29,550	円 29,140	円 1,200	
タクシークーポン券	29,250	0	5,160	24,090	
合 計	30,040	29,550	34,300	25,290	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成23年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
131枚	150枚	146枚 146,090円	135枚

(3) 基 金

(平成23年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購入額	使用額		
鳥取県こども未来基金	円	円 (0) 7,003,398	円 (7,003,398) 0	円 7,003,398	※
合 計		(0) 7,003,398	(7,003,398) 0	7,003,398	

※平成23年4月28日出納整理期間中に当該年度分を全額取崩し

(4) 債 権 該当なし

20 財産の貸付及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物 該当なし

(2) 物 品 (1品の取得価格が100万円以上のもの) 該当なし

21 借受不動産明細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場 該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ

品 名 (規格・銘柄)	数 量	(保管替年月日) 取得年月日	耐 用 年 数	取 得 価 格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と する 理 由	処 分				備 考
							売 払 棄 却 の 別	売 払 方 法 ・ 棄 却 理 由	処 分 年 月 日	売 払 額 ・ 処 分 費 用	
スポーツ振興 課長印第1号 三菱鉛筆製 智頭杉	1	21.3.19	8	6,048	22.5.11	課名変 更のため	棄却	公印で あり売 払不可	22.5.11	0	

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付金等状況調べ

(1) 総括表 該当なし

(2) 償還状況 該当なし

○ 意見、要望等 特になし